

令和5年度 市川三郷町立市川東小学校 学校だより

# やまほ

令和5年9月12日

9月号

発行責任者 石川明子

学校教育目標

「ふるさとを愛し 心身ともにたくましいこどもの育成」



学校HP

## 実り多い2学期に

大きな事故やけが・病気等の報告もなく、全員が元気に夏休みを送ってくれました。地域の皆様には、子ども達の声かけや見守りをいただき、ありがとうございました。

9月には、地域の皆様にお力添えをいただく運動会や、学習の成果を発表する東っ児学習交流会などがあります。目標に向かって一段と成長する子ども達の姿が今から楽しみです。



始業式で校歌を歌う子ども達



## 夏休み課題発表会 8月29日(火)

自由研究や読書感想文、絵日記など夏休みの課題を一人一つずつ発表しました。学年の枠をこえてお互いの作品を見合い、聞き合うことができるのも本校の強みです。どの作品からも自分の生活を振り返りさらに良くしていこうという意思が感じ取れる発表でした。

## P T A 親子清掃 8月26日(土)

今年は参集する形で実施しました。短時間でしたが、普段手の届きにくい場所や通学路、運動会で使用する参観場所や駐車場も念頭に環境整備を行っていただきました。あっという間に草が伸びてしまう場所もありますが、きれいになった環境で学習できるのはやはり気持ちがいいものです。保護者の皆様ありがとうございました。



## 予告無し避難訓練（地震想定） 8月31日（木）

今年は、1923（大正12）年の関東大地震が発生してから100年という節目の年になります。地震大国とも呼ばれる日本では、1995（平成7）年の阪神淡路大震災、2011（平成23）年の東日本大震災、2016（平成28）年4月14日と16日におきた熊本地震と、記憶に新しい物でもたくさんの地震が起こっています。首都直下地震や南海トラフ地震など、今後の大きな地震に備える必要も日ごとに増えています。「地震」をコントロールすることはできませんが、「震災」は減らすことができるといわれます。いつ自分の身に起こるか分からない災害に備え、様々な場面を想定した訓練や防災教育等の機会を通して、「自分の身を自分で守る」ための知識や判断する力を育成していきたいと思えます。



「まず自分の身を守る」



避難訓練の様子

## 運動会の練習が始まりました

9月30日（土）の運動会に向けて練習が始まりました。暑さも考慮し全校での練習をより涼しい時間帯である1校時に行っています。元気に取り組めるよう十分に睡眠をとることと朝ご飯をしっかり食べることを繰り返し指導しています。今年は地域の皆様にもご協力いただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 市川中学校区3校による教科担任制＜県研究指定 2年目＞の取組

県の教科担任制の指定研究も2年目を迎え、質の高い授業の確保、多面的な児童理解、教員の負担軽減をねらいとした主な研究を以下のように進めていきます。

### ＜今年度の本校の主な取組＞

- ①高学年の算数（オンラインでの朝学習や同一の宿題、授業観察など）を市川小の算数専科と共同して取り組む。
- ②運動会終了後の10月から12月までの期間で、4・5・6年の理科を教科担任制で取り組む。  
それにより、4・5・6年生の他の教科を別の教員が受け持ったり合同授業などを行ったりする。
- ③3校合同研究会の実施により、9年間を見通した指導の在り方や児童理解等について研究を深める。

なお、2月には県教委が主催する研究会において、県下の先生方に教科担任制の推進における成果と課題を報告する事になっています。